

CONTENTS

■ トップ コミットメント	1
■ 東レグループの経営理念とCSR	4
■ 東レグループの経営戦略とCSR	5
■ 会社概要	6
■ 経営戦略とCSR	7
CSR責任者からの報告	8
CSRロードマップ	9

特集

私たちのCSR活動…………… 11

新しい価値の創造

事業を通じた社会的課題解決への貢献…………… 13

ガバナンス

企業統治と経営の透明性…………… 15

企業倫理と法令遵守…………… 17

リスクマネジメント…………… 19

社会

人権推進と人財育成…………… 22

新しい価値を創造する人財の確保と育成…………… 23

ダイバーシティ推進への取り組み…………… 24

製品の安全と品質…………… 26

サプライチェーンにおけるCSRの推進…………… 27

コミュニケーション…………… 29

社会貢献活動…………… 30

環境

安全・防災・環境保全…………… 31

省エネおよび地球温暖化対策への取り組み…………… 34

廃棄物削減への取り組み…………… 36

環境リスクマネジメント…………… 37

生物多様性への取り組み…………… 37

第三者意見…………… 38

第三者意見を受けて…………… 38

編集方針

東レ・東レエンジニアリンググループの一員である当社は、ステークホルダーの皆様と良好な関係を築き、信頼され、高い存在意義を持つ企業となるため、全社員、全職場がCSRの推進に努めています。2014年度からCSRレポートを発行し2016年度は、CSRロードマップ目標の策定を行い、重要達成指標(KPI)を明確にし、経営とリンクしたCSRを目指しています。

本レポートは、2017年度の当社のCSRの取り組みを、ステークホルダーの皆様に分かりやすくお伝えすることを目的にしています。

当社のホームページにも本冊子と同じ内容を掲載していますので、そちらも参照してください。

ホームページでの情報ご利用のご案内

当社ホームページトップの下記の囲み「CSR・環境」をクリックしていただければ、CSRレポートをご覧いただけます。

URL : <http://www.kansai-tek.co.jp/>



下のQRコードをスマートフォン、タブレットで読み込んでいただいてもアクセス可能です。



報告対象範囲:
関西ティーイーケイ(株)
(本社、滋賀事業場、愛媛事業場、福井事業所、石川事業所)

報告対象期間:
2017年度(2017年4月1日～2018年3月31日)
ただし、報告の一部に、2016年度の活動内容も含まれます。

免責事項:
本レポートには、過去と現在の事実だけでなく、将来予想・予測が含まれています。これらの予想・予測は、発行日時点までに入手できた情報に基づいた仮定ないし判断であり、諸与件の変化によって、将来の社会情勢や事業活動の結果が予想・予測とは異なったものとなる可能性があります。